

意見交換会報告書

意見交換会の議題	自治会活動の現状と課題について
意見交換会の相手先 (団体名等)	大和市自治会連絡協議会
参加人数	39名
開催日時	平成28年1月20日(水) 午後1時30分～午後3時00分
開催場所	大和市議会 全員協議会室
担当議員	座長：山田 己智恵 司会者：中村 一夫 記録者：二見 健介 出席者：金原 忠博、石田 裕、井上 貢、吉澤 弘 赤嶺 太一、古谷田 力、大波 修二、高久 良美 宮応 扶美子、小倉 隆夫、菊地 弘、木村 賢一
要点等	別紙のとおり

大和市議会議長様

平成28年6月3日

大和市議会意見交換会実施要領第8条の規定により提出します。

意見交換会座長 山田 己智恵

第6回大和市議会意見交換会 議事録

日 時 2016年1月20日(水)
午後1時30分～午後3時00分
会 場 大和市議会全員協議会室

出席

議長 菊地 弘

文教市民経済常任委員会 委員長 山田 己智恵(座長)
副委員長 中村 一夫(司会)
金原 忠博
古谷田 力
高久 良美
小倉 隆夫

総務常任委員会

委員長 井上 貢
副委員長 赤嶺 太一
二見 健介(記録)
吉澤 弘
大波 修二
宮応 扶美子
木村 賢一

自治会連絡協議会

会長 山元 哲夫
副会長 杉山 豊彦
副会長 近藤 憲之
会計 飯島 英世
天野 洋一
石岡 嘉彦
羽深 章平
高橋 清
高橋 輝久
永田 富雄
中丸 巖
下田 幸春
齋藤 俊衛
遠藤 武男
柴田 保

欠席

なし

遅刻

文教市民経済常任委員会

石田 裕

日程1 挨拶

菊地議長挨拶

- ・こんにちは。今日は自治会連絡協議会の皆様との意見交換会ということで、皆様お集まりいただき誠にありがとうございます。
- ・昨年度から意見交換会をはじめまして、今日は自治会連絡協議会の皆様には、ざっくばらんにご意見をいただき、課題や問題点を共有していきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

山元会長挨拶

- ・皆さんこんにちは。山元でございます。議員の皆さんには日頃より大変お世話になっております。
- ・自治会の運営に関しまして、メディアから出ていますが、高齢化とか問題になっています。
- ・我々、大和の自治連としましては昨年から自治会交流フェスタを行っておりまして今年も2月20日に第2回目を開催します。
- ・これが大変あちこちから反響がありまして、愛知とか藤沢とかから問い合わせがありまして日程の打ち合わせをしているところでございます。
- ・自治会の運営に関しましては非常に悩んでいるという事でございます。
- ・我々も20日にフェスタを開催しますが、こういう問題に真摯に取り組んでいこうと思っております。
- ・また議員の皆さんからいろいろな意見をもらい参考にして頑張っていきたいと思っております。
- ・よろしくお願い致します。

日程2 自己紹介

山田議員

- ・文教市民経済常任委員会の委員長をつとめております公明党の山田 己智恵でございます。よろしくお願い致します。

中村議員

- ・副委員長の自民党・新政クラブの中村 一夫です。よろしくお願い致します。

金原議員

- ・公明党の金原 忠博です。よろしくお願い致します。

古谷田議員

- ・明るいみらい大和の古谷田 力です。よろしくお願い致します。

高久議員

- ・日本共産党の高久です。よろしくお願い致します。

小倉議員

- ・自民党・新政クラブの小倉隆夫です。よろしくお願い致します。

井上議員

- ・総務常任委員会委員長をつとめております自民党・新政クラブの井上 貢でございます。よろしくお願い致します。

赤嶺議員

- ・副委員長をつとめております、明るいみらい大和の赤嶺 太一でございます。よろしくお願い致します。

二見議員

・自民党・新政クラブの二見です。よろしくお願いいたします。

吉澤議員

・公明党の吉澤です。よろしくお願いいたします。

大波議員

・虹の会の大波修二でございます。よろしくお願いいたします。

宮応議員

・日本共産党の宮応扶美子でございます。よろしくお願いいたします。

木村議員

・自民党・新政クラブの木村賢一です。よろしくお願いいたします。

山元会長

・山元でございます。自治会連絡協議会の会長をさせていただいております。ブロック名はつきみ野でございます。

杉山会長

・副会長をさせていただいております杉山です。出身ブロック名は南林間です。よろしくお願いいたします。

近藤会長

・副会長をさせていただいております近藤です。出身ブロック名は桜ヶ丘です。よろしくお願いいたします。

飯島会長

・会計をさせていただいております飯島です。出身ブロック名は渋谷西です。よろしくお願いいたします。

天野会長

・下鶴間の天野でございます。よろしくお願いいたします。

石岡会長

・中央林間の石岡です。よろしくお願いいたします。

羽深会長

・鶴間の羽深です。よろしくお願いいたします。

高橋(清)会長

・上草柳西連合自治会の高橋清でございます。よろしくお願いいたします。

高橋(輝)会長

・同じく上草柳東連合自治会の高橋輝久でございます。よろしくお願いいたします。

永田会長

・深見南ブロックからでております永田でございます。よろしくお願いいたします。

中丸会長

・深見北ブロックからでております中丸です。よろしくお願いいたします。

下田会長

・大和ブロックからでております下田です。よろしくお願いいたします。

齋藤会長

・中央ブロックからでております齋藤です。よろしくお願いいたします。

遠藤会長

・渋谷東からでております遠藤です。よろしくお願いいたします。

柴田会長

・最後になります。上福田ブロックからでております柴田です。よろしくお願いいたします。

日程3 意見交換

山田座長

- ・本日の座長をつとめさせていただきます。山田でございます。よろしくお願いいたします。この度自治連の皆様には、本市議会との意見交換にお申し出いただきまして大変にありがとうございました。先ほどの議長のお話と若干重なるところもあるかと思いますが、一言ご挨拶をさせていただきますと思います。
- ・大和市議会は議会基本条例を一昨年(2019)の1月1日に施行いたしまして、第3条で市民の皆様の多様な意見を踏まえ十分な討議のもとに議会運営を行うという事を、また第4条では市民生活に関わるところを多様な意見をお伺いしながら進めていくという事を定め、第7条で意見交換会を行うと明記しております。これらのことからこの意見交換会を開始いたしました。本日が第6回目となります。
- ・自治会活動につきましては文教市民経済常任委員会が所管しておりますが、本日皆様が出していただいた議題の中に自主防災会が入っていました。自主防災会は総務常任委員会が所管しておりますので、本日は合同で意見交換会を開催させていただきました。
- ・それでは意見交換会を始めさせていただきますと思います。本日の意見交換が有意義になりますように関連な意見をいただければと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。
- ・今回のテーマは4つありますので各テーマにつき20分くらいで締め切らせていただき次の議題に移りたいと思いますのでご協力のほどよろしくお願いいたします。
- ・それでは自治連様の方より1つ目の自治会役員の高齢化と担い手不足についてご説明いただきます。

① 自治会役員の高齢化と担い手不足

山元会長

- ・先ほども話しました朝日新聞の記事のことですが、自治会役員の高齢化と担い手不足という事ですが、10年前20年前ですと自治会の会長になるのが60歳ぐらいだったかと。
- ・ところが今は70歳を超えていると。
- ・一般的には定年の延長が考えられます。
- ・自治会の役員というのは大変だというイメージがありまして、誘ってもなかなか担い手がいないという問題があります。
- ・まず1点目それについて意見交換したいと思います。

金原議員

- ・マンションに引っ越し、自治会の発足から関わりまして副会長から2年会長になったのですが、その時に順番制を作り、1度経験すると3役、5役にはつかないという制度を作りました。
- ・163自治会のなかで、順番制でやっているところと、立候補制でやっているところの比率はどうですか。
- ・順番制にすればよいのではないかと思います。順番制にしている自治会の数はわかりますか？

山元会長

- ・マンションは順番制でも良いかもしれませんが、戸建ての場合は順番という訳にはいきません。
- ・班長ですら順番となると80歳を過ぎているからもう自治会を退会したいと言い出す人もいますので順番制というにはいかがなものかなと思います。

飯島会長

- ・65 歳以上に三役をお願いしています。
- ・パソコンにすべてを入れてそこから探しています。
- ・65 歳以下の方は教育とか子供のことで忙しいので難しいかなと。
- ・班長さんとかは順送りですが高齢とかの人は飛ばしています。
- ・65 歳以下は仕事している人がほとんどですから順送りでできてても班長までです。

柴田会長

- ・順番制についてですが、必ずしも平等ではないと思っています。
- ・年齢や人間性などの課題もあります。自治会は任意団体なので順番とかがあると退会につながってしまいます。
- ・各自治会ではいろいろな対応の仕方があると思いますが、順番は平等と言っても難しいです。どうしてもできない方もいることを認識していただきたいと思っています。

遠藤会長

- ・昭和 48 年、いちよう団地に入った時にはなり手が多く楽しかったですが、今はいません。
- ・順番制をしても絶対に出てこないという人にも当たってしまいますので、当自治会では順番制をとっておりません。やってもらえる人がやらないとだめです。
- ・いちよう団地は高齢者や外国人が多く、外国人の立候補者もしましたが、立候補があっても難しいですし、いちよう団地には高齢者しか入って来ないので高齢化と担い手不足に本当に直面して困っています。

杉山会長

- ・南林間も高齢化が進んでいます。
- ・高齢者のジュニアを育てていこうとしています。
- ・70 歳、80 歳までローンもあり 65 歳くらいまでは働いています。班長くらいまではやっていますが、いつまでも高齢者がやっていていいのかということもあり悩んでいます。

羽深会長

- ・役員のなり手がなからマンションの自治会が解散しました。周りの自治会と合流するということが決まっています。
- ・これからもそういう問題が出てくるのではないかと思います。
- ・もうひとつ、70 戸の建売り住宅ができ新しく入ってくる 40 歳代くらいの人たちと現状の 70 歳代の人たちの年齢のギャップがあり過ぎまして、今まで住んでいた人たちは一緒にやりたくないというのと、新しい若い人たちは仕事をしているというのとで問題が発生しています。
- ・こういう問題も認識していただきたいです。

高橋(清)会長

- ・選考委員会を設けて選考委員で決めています。
- ・できるだけ若い人を発掘しようと運動会などに出てきてくる人とかを巻き込んでいっていますが、なり手がなというのが現状です。

山田議員

- ・若い人を取り込むという点とか、世代のギャップを埋めていただくというところで高橋清会長からの意見のようなご意見はないでしょうか？

大波議員

- ・長い間自治会長をしていました。
- ・忙しい人たちの仕事を周りがフォローして軽減させてあげなくてはならないと思います。
- ・本当に役員は大変です。根本的に変えていかなくてはならないと思います。

中村議員

- ・なり手がいないのは忙しいのが一番だと思います。どの部分が忙しいのか教えていただきたいです。

柴田会長

- ・末端まで行き届く組織は自治会です。
- ・自治会長になる人にモチベーションが上がるようにしたいです。
- ・やったら、やっただけの見返り、金銭的なものではなくても、認めていただけるようにならなければいけないと思います。
- ・忙しいだけで認知されないのでは担い手は現れないと思います。

② 行政と自治会活動

中村議員

- ・市や警察からお願いがあると思いますが、公的な機関からのお願い事を自治連は把握していますか？自治連と市で共有していくべきだと思います。

天野会長

- ・自治会の仕事の中での自主事業は消化しやすいですが、一番負担になるのは市からの依頼です。飛び込みで来るのは平日もあるので、サラリーマンの会長は動けません。
- ・行政との関係で自治会はどこまで役割を担うのか。そこをきちっと整理する必要があります。

山元会長

- ・我々15人の理事がいますが、市民まつりとか理事が関わる事業が沢山あります。
- ・これは実行委員会であり、強制ではないといった例もあるので、一概に分けることは難しいと考えます。

柴田会長

- ・行政からの配布物は自治会しかできません。
- ・行政はそういうことを認識して自治会の活動にモチベーションが持てるようにしていただきたいです。
- ・心理的な面もありますが、物理的にはもっと補助していただいた方が良いのかなと思います。

羽深会長

- ・青少年指導員、交通指導員、民生委員などの選出は本当に大変です。
- ・簡素化して選出できる方法がないかと考えていますが出てきません。

飯島会長

- ・自治会長のミッションは安全、安心、利便性で、対外的なことは私がやりますが、内部は副会長がやっています。
- ・大和市は行政のレベルが少し低いのではと感じています。
- ・例えば、インフルエンザの学級閉鎖率が高いので、教室に温度計、湿度計をつけて先生に湿度管理してもらうようにしましたが、職員は文科省の規定を理解していませんでした。行政のレベルを上げないと市民のためにならないと思っています。

杉山会長

- ・青少年指導員等の選出に苦勞するのは、年齢制限や報酬が低い、あるいはないということが原因していると思います。
- ・同じ市の仕事をして、ばらつきがあるのは不思議です。
- ・ある程度そろえてもらいたいです。
- ・年齢制限もあまりしざると、なり手がいないのが現状です。

遠藤会長

- ・健康普及員のなり手がいないから行政に相談しチラシを配ったら2名立候補がありました。
- ・年齢制限のあるなかで探して見つけても、年齢でだめだったこともあります。
- ・年齢が高い中で選んでいるので、行政もこのところを考えていただければありがたいです。

大波議員

- ・自治連もできないものもあります。
- ・市議会だよりも自治会に配付をお願いしてもらっていますが出来ないものは出来ない自治連もいるべきです。

宮応議員

- ・審議会委員も選出しなくてはなりません。
- ・自治会はそんなに出せないと言えば良いし、市民公募枠を増やせば良いのです。
- ・審議会に出ている委員は自治連にどのように返しているのですか。なかなか難しいと思いますが聞きたいです。

山元会長

- ・命令系統がはっきりすればできるかと思いますが、一長一短があります。
- ・自治会長は市からの依頼について色々なことに関わらないといけません。
- ・各審議会では、自治連を代表して意見を述べています。自治会に関して問題になるようなことは自治連として話し合いますが、一つ一つはフォローアップしていません。

飯島会長

- ・今までいろいろな審議会で、自治連の代表としてミッションを果たさなければならない責任感で資料のチェックなど詳細に詰めています。市民が積極的に行政に物申さないと信頼性がない資料が出てきます。
- ・審議会委員に自治連から出ることは必要であると思っています。

中村議員

- ・同じ人がたくさんの役を担っています。
- ・埋もれた人材がいると思います。
- ・良い制度を作るべきです。

柴田会長

- ・青少年指導員は地域に必要なだから選ばなければならないと思います。
- ・地域の中にいないと地域の子どものためにならなくなってしまうので、苦しいですが選出しています。
- ・公募でやるのは違うと思います。

木村議員

- ・私も自治会長をしていましたが、2年ごとに会長以下役員全員総入れ替えをしています。
- ・一度やれば40年くらい回ってこないのので、若い方も参加してくれます。
- ・やり方次第で担い手がいるのではないのでしょうか。
- ・健在の自治会長経験者が人材発掘に協力してくれます。

③ 自治会と自主防災会

山元会長

- ・自治会の仕事の大きな柱に防災があります。自主防災会は単位自治会や単位自治会が集まってできています。
- ・自主防災会があれば自治会はいらないと記事にのっていました。
- ・自治会の中に自主防災会がどうかということについて問題提起したいと思います。

遠藤会長

- ・本来は自治会と自主防災会は別々の組織が理想であると思います。
- ・一度別々にしたが高齢化が進み、自治会に任せている状況です。

吉澤議員

- ・うちもマンションで自主防災会がありますが、各棟ごとに自主防災会と倉庫を持ってうまくやれています。
- ・自治会と別でボランティアを作って、ごみ出しとかを手伝っていく制度をつくりました。
- ・震災とかがあると若い人がボランティアをしてくれたので、埋もれた人材はいると思います。

飯島会長

- ・東北大震災では自主防災会の人たちが避難所に来られませんでした。
- ・仙台では、震災後、運営マニュアルを見直して定年退職者を中心に組織化していきました。
- ・自分の自治会でも班長以上を元気な高齢者にし、若い人は、いたら手伝ってもらうことにしました。
- ・自主防災会を元気な高齢者に組み替えていかないと、震災時に機能しなくなります。

井上議員

- ・自主防災会、消防団や近隣市との広域連携はどうなっているのですか？

山元会長

- ・いざという時に、他の地域との連携については、自治連としても悩んでいます。
- ・被災時に、市と我々は連絡がとれないと市から聞きましたので、無線で連絡が取り合えるよう提案させていただきました。
- ・自治連ブロック同士が助け合うことは絶対に必要です。自治連としても防災研修会を実施しているところですよ。

柴田会長

- ・上和田ブロックは、自治会長が防災会長もやっています。
- ・引き継ぎもしっかりとやっています。
- ・自治会と自主防災会をわけると役員も倍必要だから同じ組織でやっています。

高橋(輝)会長

- ・災害に見舞われた経験はないです。
- ・自主防災については行政で見直して欲しいと思います。防災対策という点では、自治会というより行政から大きな意味で見直していただきたいです。
- ・自治会イコール自主防災会は難しいです。
- ・自主防災は、自治会というより消防であり、自治会の自主活動に留めておいた方が良くと思います。

中丸会長

- ・スタンドパイプの配布を契機に、三つの自治会で訓練をしようという話が持ちあがっています。

木村議員

- ・大和市では、農家に協力していただいて市民が畑に逃げ込んでもらうという防災協力農地登録制度が、平成 27 年 10 月にできました。
- ・現在登録していただいているのは、市内で 4 か所あり看板が立ちます。
- ・登録件数が増えるように、自治連の皆さまからも農家の方へお声がけをしていただければ幸いです。

④ 自治会加入について

山元会長

- ・本市でも高齢化に伴い自治会の加入率が下がってきています。それと、若い方が自治会の魅力を分かってもらえません。
- ・加入率は地域性がありますが、大和市は 70%程度です。低い市は 50%のところもあります。

遠藤会長

- ・いちよう団地は県で加入を入居の約束事にしてもらっているのほとんど加入してもらっていますが、自治会費、共益費の未払いで困っています。

中村議員

- ・組長は順番ですが、できない人は無理させないでやっています。
- ・スポーツを通じて若い人を取り込んでいます。

飯島会長

- ・加入は議員さんをお願いする問題ではありません。自治会が、新しく入ってくる人に魅力ある提案ができるかであります。
- ・少子高齢化だから、出産時、小学校入学・卒業時に祝い金を出すことにしました。
- ・各自治会が、いかに魅力あるものに変えていくかだと思います。

中丸会長

- ・加入率が減っているのは確かですが、戸数は減っていません。
- ・というのは、賃貸マンションなどに入居している方で未加入者が多いというのが現状なので、加入率を問題にすると大変難しいことになってしまいます。

柴田会長

- ・ワンルームマンションの住民が加入してくれません。
- ・2世帯住宅の場合は親しか入ってないこともあるので計算すると加入率が減ってしまいます。
- ・ワンルームマンションなどは管理人、オーナーさんが自治会費を払ってもらえるシステムが出来たら助かると思います。

杉山会長

- ・昼間に行っても会えませんし、夜に行くと怒られてしまいます。
- ・ごみを適当に出す人が多くて困ります。市でもゴミのルールを徹底していただきたいです。

遠藤会長

- ・価値観の違う世代の人が入ってきていて、清掃などに無届で欠席の場合、罰金を取るようにした自治会がありますが、お金を払っても出たくないという人が増え、逆効果になってしまいました。

大波議員

- ・加入しない人の情報がないと自主防災の機能もはたせないし、自治会がしっかりしていると泥棒も入れないようですので、粘り強くやっていかないとまずいです。

飯島会長

- ・震度6で50%が断水する中、スタンドパイプは断水時に使えないので、消火栓に偏るのではなく、消火器を各家庭に支援して持たせたら、小火の内に消すことができます。
- ・発想の転換をしてそのような方向にもって行っていただきたいです。

山田座長

- ・時間となりましたのでここで意見交換会を終了させていただきます。貴重なご意見をありがとうございました。